

特集:日食について調べる

—すぐに使える情報収集の道しるべ— (平成 21 年 7 月 7 日現在)

「日食」とは太陽が月の陰に隠れてしまう天文現象です。日本では今年 7 月 22 日に全国でその様子を観測することができます。特に今回は、太陽が完全に隠れる「皆既日食」が国内では 46 年ぶりに陸地（トカラ列島周辺）で確認できるとあって、大きな話題となっています。

1 キーワード

オンライン目録(OPAC)や各種データベースを検索する際に利用するキーワードの例です。
「日食」「日蝕」「天文観測」「太陽」「月」

2 入門的な情報源

「日食」とは何か？概要を知るには「キーワード」を手がかりに事典類を引いてみましょう。

資料情報(書誌情報)	所蔵館・請求記号
『天文学大事典』/ 地人書館 / 2007 …既存の各種天文学辞典の用語や最新用語を、他分野からも天文学に関係が深いものを採用するなど、幅広い用語を収録した辞典です。	西部・44033 / 3 中央・44033 / 1 東部・44033 / 7
『最新天文小辞典』/ 福江純 著 / 東京書籍 / 2004 …基本用語から一寸変わった用語まで、その語源を中心に雑学やエピソードを交えながら解説をしている、読み物的な辞典です。	西部・44036 / 2 東部・44036 / 1

3 県立図書館で所蔵している関連資料の一例

※最新情報及び利用条件等は、県立図書館HPから参照するか、直接お問い合わせください。

☆図書

資料情報(書誌情報)	所蔵館・請求記号
『天文観測年表 2009』/ 天文観測年表編集委員会 編 / 地人社 / 2008 …天文観測に必要なデータや 2009 年の天文現象の予定表等を収録しています。	西部・44059/1/09 中央・44059/1/09 東部・44059/2/09
『天体観測の教科書 天文アマチュアのための 星食・月食・日食観測編』/ 広瀬敏夫 編 / 誠文堂新光社 / 2009 …日食・星食・月食について、その観測方法を解説した資料です。	東部・442/12/2
『日本・朝鮮・中国 日食月食宝典』/ 渡辺敏夫 著 / 雄山閣 / 1979 …有史以来 1900 年までに東アジアで起こった日食・月食について体系的にまとめた資料です。	西部・4447/1

☆雑誌

資料情報(書誌情報)	所蔵館・所蔵期間
『天文ガイド』/ 誠文堂新光社 / …一般向けの天文雑誌です。	西部… 1986 年 4 月～1998 年 3 月 東部… 1998 年 4 月～現在
『天文月報』/ 日本天文学会 / …天文学会発行の学術誌です。	中央… 1969 年 10 月～現在

☆雑誌記事

記事情報
「皆既日食どこで見える？観測地情報 総集編」／『月刊天文ガイド 2009年7月号』 ／ pp.22～27
「Deep Focus (49) 皆既日食で世界が注目する離島の意外 鹿児島市内に村役場」／『週刊ダイヤモンド 2009年4月4日号』／ p.13

○データベース

テーマ、キーワード、日付等から検索して全文を読むことができます。

<図書館で利用できるデータベース>

データベース	収録紙・誌
聞蔵Ⅱ ビジュアル for Libraries	朝日新聞、アエラ、週刊朝日(ニュース記事のみ)
日経テレコン 21	日経4紙<日本経済、産業、MJ、金融>

4 関連サイトの紹介

「2009年7月22日皆既日食の情報：国立天文台」

<http://www.nao.ac.jp/phenomena/20090722/index.html>

日食の仕組みや正しい観測方法、どの地点ではどういった日食が見られるかといった詳しい情報がまとめられています

「2009年の皆既日食について：鹿児島県」

<http://www.pref.kagoshima.jp/pr/shima/nissyoku/eclipse.html>

国内で皆既日食が観測できるトカラ列島を含む鹿児島県のページです。日食に関する情報の他、同県内の観測希望者の受入状況などが分かります。

「LIVE! ECLIPSE 2009」

<http://www.live-eclipse.org/>

日食のインターネット中継を行っている非営利団体ライブ！ユニバースのページです。

4 類縁機関の紹介

「国立天文台図書室」 <http://library.nao.ac.jp/>

天文学関係の図書を中心とした専門図書室です。一般の方でも利用が可能です。

※観察する際の注意点※

間違った方法で太陽を観測すると目を痛めたり失明する危険性があります。
観測に際しては次のサイトを参考にしてください。

◇「日食を観察する方法：国立天文台」

<http://www.nao.ac.jp/phenomena/20090722/obs.html>